

2024年7月29日

各 位

会 社 名 富士レビオ・ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 剛生

## 全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する 血漿中グリア線維性酸性蛋白測定用研究用試薬の発売について

富士レビオグループ主要各社は、このたび、全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス G1200」および「ルミパルス G600 II」（以下、2つを総称して「ルミパルス」）で使用する、血漿中のグリア線維性酸性蛋白（以下、「GFAP」）を測定する研究用試薬（以下、「本試薬」）の販売を開始しますのでお知らせします。本試薬は先行して米国で発売を開始し、日本および欧州においても準備が整い次第発売します。

GFAP は脳の炎症を反映し、アルツハイマー病の病態把握に役立つ有望なバイオマーカーとして期待されています。

本試薬は、ルミパルス専用のアルツハイマー病関連血液用検査試薬として 8 項目目の発売となります。今後、これら検査試薬の体外診断用医薬品としての承認申請・取得をめざした取り組みを一層加速させるとともに、さらなる診断技術の開発を通じ、同疾患の診療により一層貢献してまいります。

### <注意事項>

- ・ 本試薬は研究用試薬です。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。
- ・ 本ニュースリリースを含む当社のニュースリリースに記載されている医薬品、医療機器の情報は、当社の経営情報の開示を目的とするものであり、それぞれが開発中のものを含むいかなる医薬品、医療機器の宣伝、広告を目的とするものではありません。

以上

#### 【本件に関してのお問い合わせ先】

##### <メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL : 03-6279-0884 e-mail : [pr@hugp.com](mailto:pr@hugp.com)

##### <投資家・アナリストの方>

IR/SR 部 TEL : 03-6279-0926 e-mail : [ir@hugp.com](mailto:ir@hugp.com)